

# 第1回米油フォーラム in 天童

- 開催日 : 平成24年12月6日(木) 13:00~17:00  
会場 : 天童市民プラザ  
天童駅前「パルテ」ビル3F 多目的ホール(講演会)  
1F イベントホール(試食会)  
主催 : 三和油脂株式会社(一般社団法人日本発芽玄米協会賛助会員)  
後援 : 山形県、天童市、JAてんどう、生活協同組合、共立社  
協力 : 奥田政行(アルケッチャーノ オーナーシェフ)

## <プログラム>

- 13:00 開会  
総合司会 山口明(三和油脂株式会社 専務取締役)  
来賓挨拶 山本信治(天童市長)
- 13:10 第1部  
基調講演 『脳科学専門医から見た、脳に良い油・悪い油』  
山嶋哲盛(脳科学専門医)  
質疑応答
- 14:50 休憩
- 15:00 第2部  
パネルディスカッション 『油糧米のはなしー米油編』  
パネリスト  
尾西洋次(一般社団法人日本発芽玄米協会 理事)  
日浦拓哉(一般社団法人日本発芽玄米協会 事務局長)  
奥西智哉(独立行政法人食品総合研究所 ユニット長)  
遠藤貴司(宮城県古川農業試験場作物育種部 研究員)  
山口芳明(三和油脂株式会社 グループリーダー)  
質疑応答
- 15:55 閉会  
16:00 試食会&交流会  
17:00 終了

## 「第1回米油フォーラム in 天童」開催報告

平成24年12月6日(木)13:00より、山形県天童市の天童市民プラザにて、一般社団法人日本発芽玄米協会賛助会員の三和油脂株式会社が主催した「第1回米油フォーラム in 天童」が開催され、米生産者・JA職員の方々、食生活と健康に興味のある天童市民の方々が多数参加されました。来賓挨拶に立った山本信治天童市長は「米油は健康に良く、米油事業は地域の活性化につながる」と参加者を鼓舞されました。

第1部の基調講演は、金沢大学医学系准教授で脳科学専門医の山嶋哲盛先生が「脳科学専門医から見た、脳に良い油・悪い油」について話されました。

第2部のパネルディスカッションにおいては、「油糧米のはなしー米油編」を題にして、パネリストによる討議が交わされました。

16:00から開催された試食会・交流会においては、登壇者と参加者がなごやかに交流いたし、盛会裏にフォーラムを終えました。

### <会場内の情景>



### <総合司会を務める三和油脂(株)山口専務の挨拶>



## <山本信治天童市長の祝辞>



## 第1部の基調講演(要旨)

演題:『脳科学専門医から見た、脳に良い油、悪い油』、講演者:山嶋哲盛(脳科学専門医)



「あなたの脳が危ない」不健康な生活をしている人ほど早くボケる。「サラダ油が脳を殺す」アルツハイマー、うつ、アトピー、花粉症、血栓などの原因はサラダ油に含まれるリノール酸の過剰摂取によるところがある。の著者の山嶋先生。最近の著書「サラダ油が脳を殺す」という衝撃的なタイトルで出版された本が反響を呼んでおります。

山嶋先生の講演は、とてもわかりやすく、またユーモラスな口調も相まって会場は和やかに進行いたしました。

一般的なサラダ油を高温調理した場合、主体成分のリノール酸から排出されるヒドロキシノデナールが動脈硬化を引き起こし、やがて認知症に繋がるという驚くべき研究結果の発表に来場者も息を飲みました。一方「米油は一般的なサラダ油と異なり、オレイン酸とリノール酸のバランスが良く、身体に悪影響を与えるヒドロキシノデナールも米油に含まれるトコリエノールや $\gamma$ -オリザノールなど特徴的な成分で緩和されるので、是非日常生活で使って欲しい」という力強いお言葉がありました。

## 第2部のパネルディスカッション

『『油糧米のはなし』—米油編～水田の新たな活用～東北胚202号』の演題でパネルディスカッションが開催されました。

日本発芽玄米協会の日浦事務局長が司会進行役となり、パネリストに日本発芽玄米協会の尾西理事、研究者として独立行政法人食品総合研究所の奥西穀類ユニット長、油糧米の東北胚202号育種責任者の宮城県古川農業試験場の遠藤研究員、製造・販売の立場から三和油脂株式会社の山口グループリーダーにより討議が開始。



尾西理事が水田の有効利用を目的として、日本発芽玄米協会が米油用の米を開発し米油事業を目指したきっかけを話すと、奥西穀類ユニット長は東北胚202号油糧化にあたり当該協会が現在抱える課題を明確にし、続いて遠藤研究員が東北胚202号の品種特性を育種の立場から説明いたしました。山口グループリーダーは米油の普及に関して営業現場が抱える問題点を列挙し、今後の方向性について説明いたしました。

短い時間ではありましたが、壇上で各パネリストが思いを伝え、それに呼応して会場からも米栽培や国の制度についての活発な質問がありました。

その後会場を移して、米油を使った揚げ物や東北胚202号の胚乳部分を使ったスナックなどの試食懇親会が催され最後は舌鼓を打ちながら「米油フォーラムin天童」が無事終了しました。(了)

